

ダイズモザイク病に強い

大粒の豆腐用大豆

シユウリユウ



- ◆ 栽培適地は、東北地域北部です。
- ◆ ダイズモザイク病や紫斑病に強い品種です。
- ◆ 子実が白目、大粒です。
- ◆ 豆腐に適しています。煮豆や味噌にも利用できます。



育成のねらい

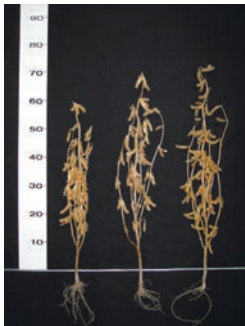
東北地域北部の大豆産地では、「ナンブシロメ」が主力品種のひとつとして作付されています。しかし、「ナンブシロメ」は収量が低く、年次変動も大きくて不安定であることから、収量の多い品種への切り替えが望まれています。そこで、この地域に適した、成熟期が“中生の早”で、耐病性と機械化適性を有し、豆腐などの加工適性の高い品種「シュウリュウ」を育成しました。

品種の活用面

子実は、白目で「ナンブシロメ」や「スズカリ」より大きい“大粒の小”で外観品質に優れ、豆腐加工に適しています。また、煮豆や味噌などにも利用できます。岩手県、山形県で栽培が広がっています。

栽培特性

最下着莢節位高は「リュウホウ」並みで、倒伏に強いことから、コンバイン収穫に適しています。収量は「ナンブシロメ」より多く、「リュウホウ」や「スズカリ」と同程度です。



シュウリュウ ▲ リュウホウ ▲ スズカリ ▲
草姿(平成24年、育成地:秋田県大仙市)

主な生育・品質特性(平成22~24年、岩手農研:岩手県北上市)

品種名	成熟期	子実重 (kg/10a)	同左 対標準比 (%)	倒伏程度 (評価値)	最下着莢節位高 (実測値cm)	百粒重 (g)	粗蛋白質含量 (%)
シュウリュウ	10月6日	321	103	無 (0.0)	中 (11)	32.9	40.9
リュウホウ	9月30日	314	100	無 (0.3)	中 (12)	31.4	39.8
ナンブシロメ	10月8日	260	84	無 (0.3)	中 (9)	23.1	41.1
スズカリ	10月3日	311	100	無 (0.0)	中 (8)	27.3	39.0

病虫害抵抗性

「リュウホウ」「ナンブシロメ」「スズカリ」と比べて、ダイズモザイク病や紫斑病に強く、褐斑粒や紫斑粒の発生が少ない品種です。

病虫害抵抗性(育成地および特性検定場所)

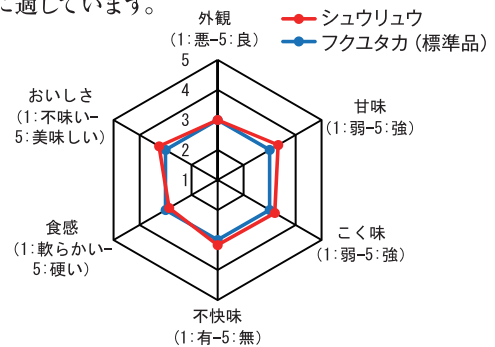
品種名	ダイズモザイク病	紫斑病	ダイズシストセンチュウ
シュウリュウ	強	やや強	弱
リュウホウ	中	中	強
ナンブシロメ	中	中	強
スズカリ	中	中	強

栽培上の留意点

- ・成熟期は“中生の早”で、栽培適地は主に東北地域北部です。
- ・ダイズシストセンチュウには弱いので、過度の連作やセンチュウ被害の発生履歴がある圃場での栽培は避けてください。
- ・茎葉処理型除草剤(ペンタゾン)に対する感受性が高いので、薬害の発生に注意してください。

加工特性

蛋白質含有率は「スズカリ」より高く「ナンブシロメ」並で、豆腐加工に適しています。



豆腐加工適性(平成22~24、国産大豆の品質評価に係わる情報交換会)

《種子入手先》

農研機構東北農業研究センター 企画管理部 業務推進室 運営チーム
電話.019-643-3443 FAX.019-643-3405

《利用許諾に関するお問い合わせ先》

農研機構 連携普及部 知財・連携調整課 種苗係
〒305-8517 茨城県つくば市観音台3-1-1 電話.029-838-7390 FAX.029-838-8905

品種に関するお問い合わせは

農研機構東北農業研究センター 企画管理部 情報広報課まで

〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4
電話.019-643-3414 FAX.019-643-3588
メール.www-tohoku@naro.affrc.go.jp http://www.naro.affrc.go.jp/tarc/

東北農研

検索

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。